

地域ケア会議について

～地域包括ケアシステムの構築に向けて～

令和3年3月25日

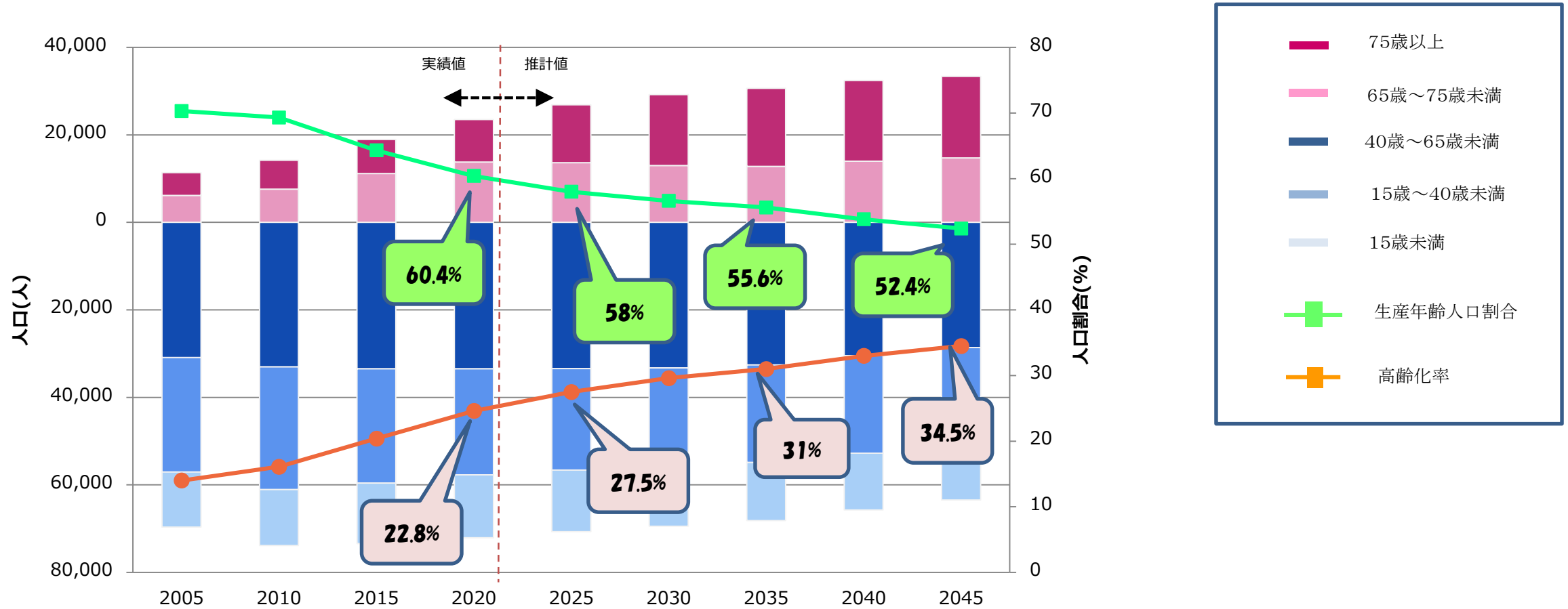
印西市高齢者福祉課



目次

- 1. 印西市の人口推移と高齢化率**
- 2. 高齢者世帯の推移**
- 3. 認知症患者の推移**
- 4. 地域包括ケアシステム**
- 5. 印西市における地域ケア会議の構成**
- 6. 令和元年度・令和2年度の圏域における地域ケア会議等から
見えてきた課題**
- 7. 印西市の取り組み**

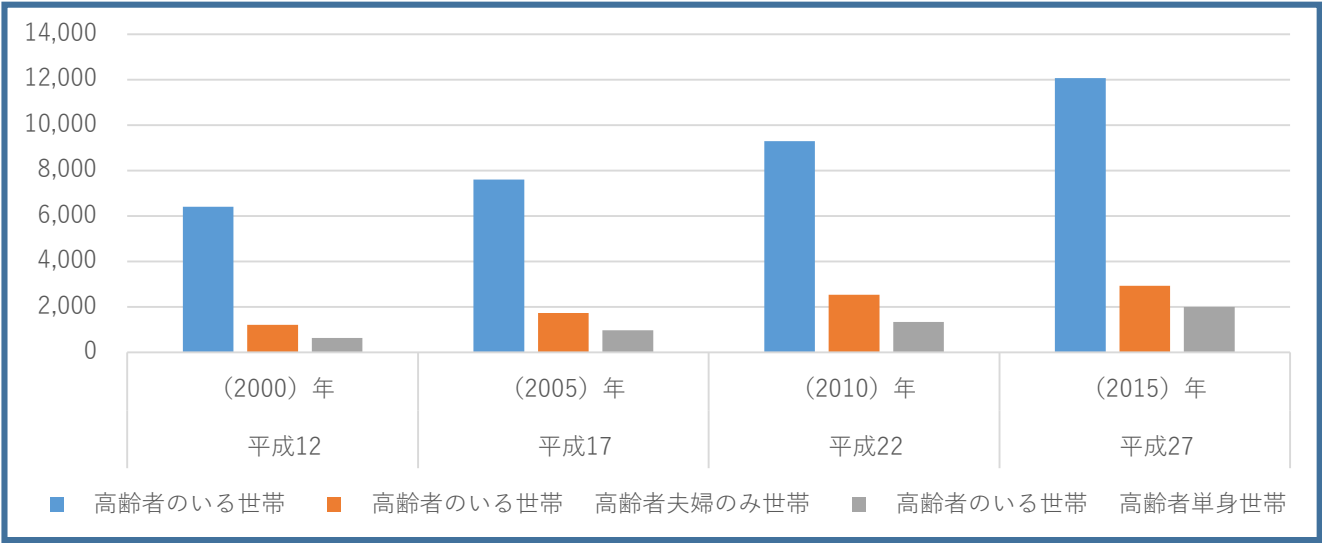
印西市の人口の推移と高齢化率



(出典) 2000年～2015年まで：総務省「国勢調査」
 2020年以降：国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（平成30（2018）年推計）」

高齢者世帯の推移

(世帯)		平成12 (2000) 年	平成17 (2005) 年	平成22 (2010) 年	平成27 (2015) 年
高齢者のいる世帯		6,412	7,614	9,296	12,073
	高齢者夫婦のみ世帯	1,209	1,737	2,537	2,935
	高齢者単身世帯	642	980	1,339	2,008



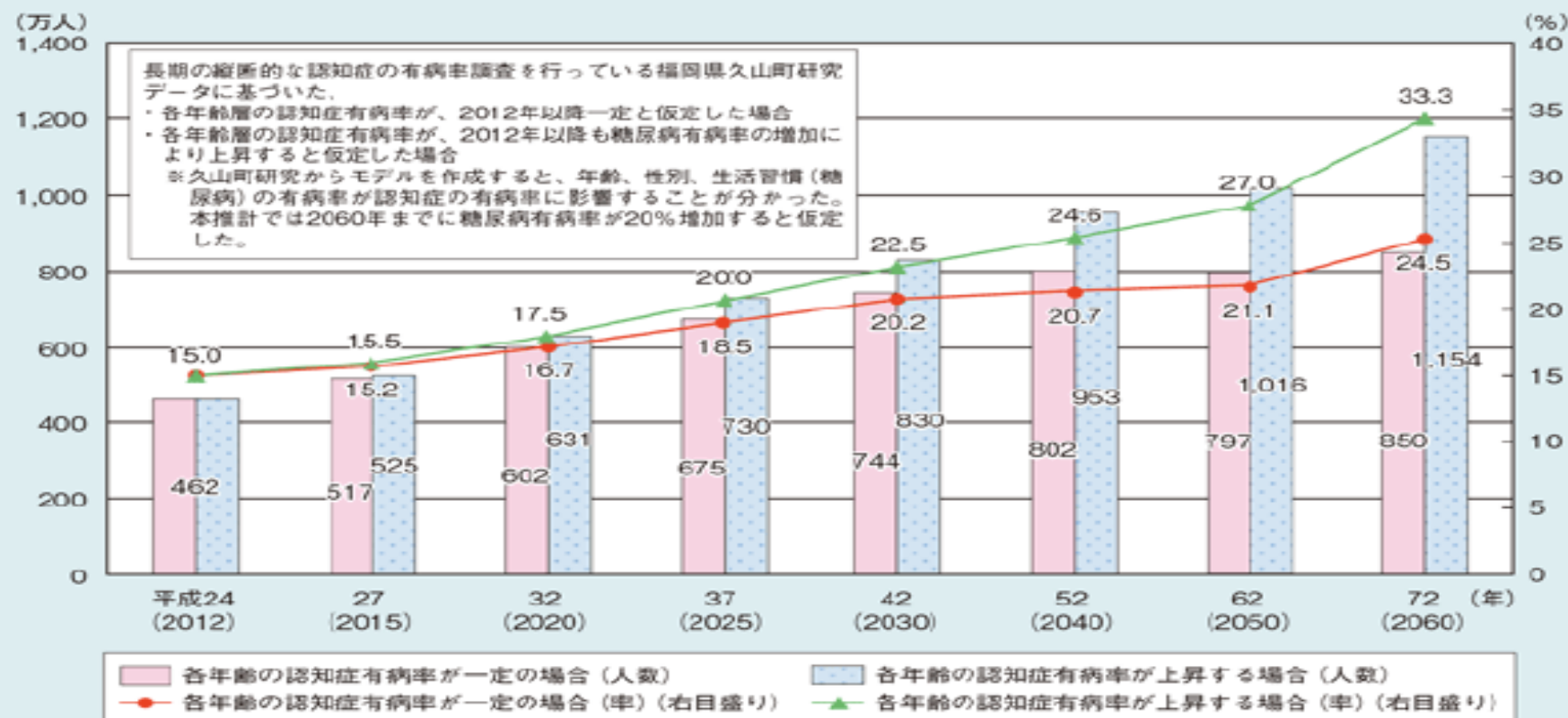
認知症患者の推計

2020/12/11

3 高齢者の健康・福祉 | 平成29年版高齢社会白書（概要版） - 内閣府

図 1-2-11

65歳以上の認知症患者の推定者と推定有病率



資料：「日本における認知症の高齢者人口の将来推計に関する研究」（平成26年度厚生労働科学研究費補助金特別研究事業 九州大学二宮教授）より内閣府作成

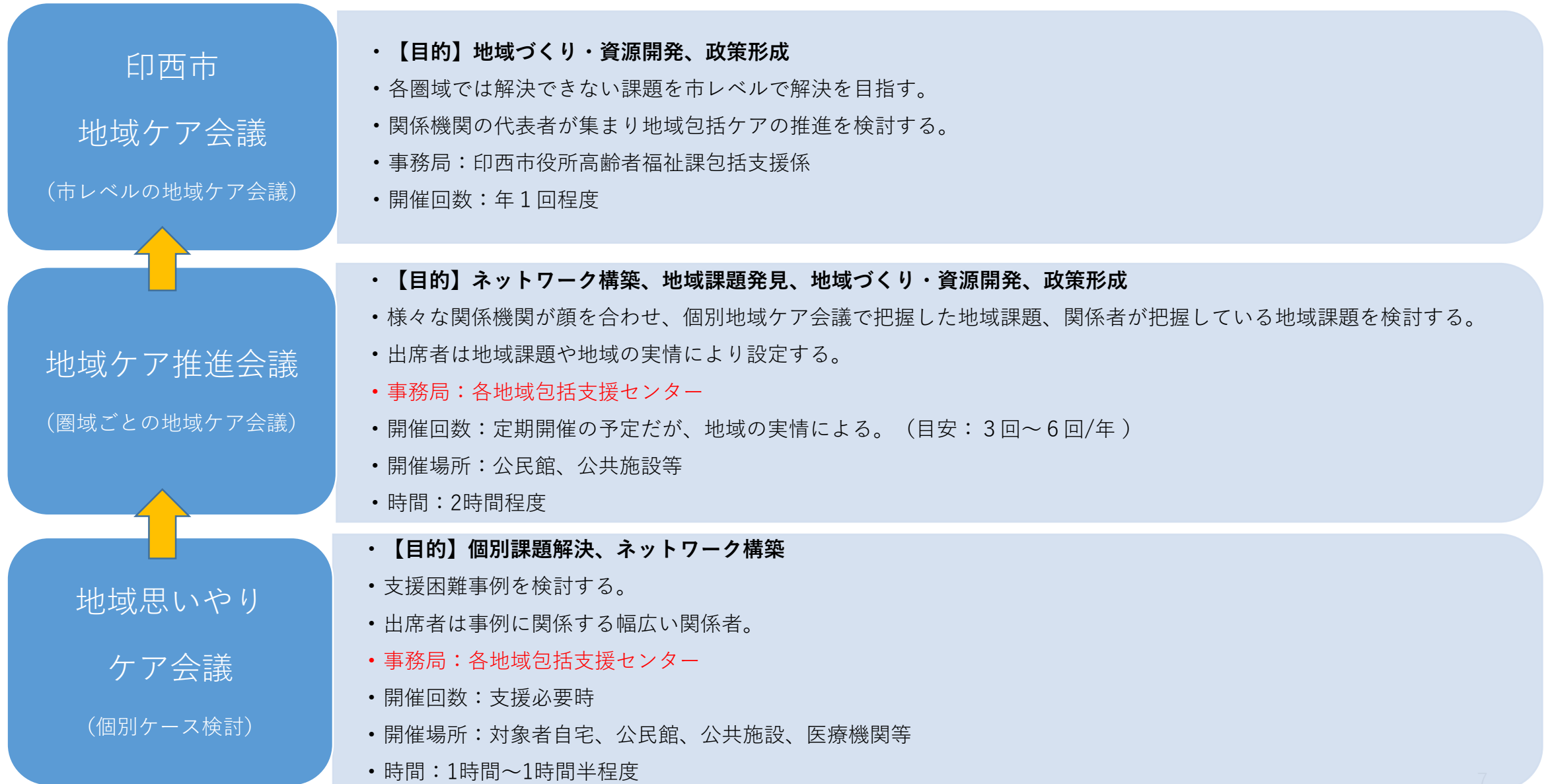
地域包括ケアシステムの構築について

- 団塊の世代が75歳以上となる2025年を目途に、重度な要介護状態となっても**住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができる**よう、医療・介護・予防・住まい・生活支援が包括的に確保される体制(地域包括ケアシステム)の構築を実現。
- 今後、認知症高齢者の増加が見込まれることから、認知症高齢者の地域での生活を支えるためにも、地域包括ケアシステムの構築が重要。
- 人口が横ばいで75歳以上人口が急増する大都市部、75歳以上人口の増加は緩やかだが人口は減少する町村部等、高齢化の進展状況には大きな地域差。
- 地域包括ケアシステムは、保険者である市町村や都道府県が、地域の自主性や主体性に基づき、地域の特性に応じて作り上げていくことが必要。

こんな地域を目指してます ～印西市地域包括ケアシステムの将来像～



印西市における地域ケア会議の構成



令和元年度及び令和2年度の圏域における地域ケア会議等から見えてきた課題

地域ケア会議等から見えた課題	件 数
高齢者世帯・独居世帯で認知症等で日常生活が困難となっているケース	6件
高齢で就労先がなく、経済的に困難な状況となっているケース	2件
認知症等で本人の意思が明確にできないことにより支援に苦慮するケース	1件

※この他の課題に関しても検討されていますが、課題として多く見られたものを記載しています。

包括での相談	令和元年度		令和2年度（R2. 11までで集計）	
	件数	割合	件数	割合
総件数	4095		3773	
医療・疾病に関すること	1148	28%	991	26.3%
内、認知症に関すること	313	27.3%	328	33%

これからは…①

- ・ 医療が必要な方
- ・ 認知症の方
- ・ 重度要介護者
- ・ 一人暮らし高齢者等

地域で支える仕組みが
大切になってきます

これからは…②

- ・ 高齢者が長く活躍
できる環境づくり
- ・ 介護予防への取組み

健康寿命を延ばし、高齢者でも
支えられる側⇒支える側へ
考え方のシフトを行う必要があります

印西市の取り組み

- 多職種協働研修
- 医療・介護連携推進会議 など

在宅医療・
介護連携の推進

- 認知症カフェ
- 認知症初期集中支援チーム
- 成年後見制度の利用促進
- 高齢者虐待防止ネットワーク
連絡協議会 など

地域包括支援
センターの運営

地域包括
ケアシステム

認知症施
策の推進

5圏域

- 地域のネットワーク構築
- 総合相談支援業務
- 権利擁護業務
- ケアマネジメント支援
- 地域ケア会議の充実 など

生活支援
介護予防

- 生活支援サポーター養成講座
- 介護予防事業
- いんざい健康ちょきん運動
- 各種出前講座
- 生活支援コーディネーターの配置
など

**年を重ねても、障がいを持っても
誰もが暮らしやすい地域づくりのため、
どんな取り組みができるかを
一緒に考えていただければと思います。
ご協力をお願いいたします。**

